

2008年9月2日

各 位

ホソカワミクロン株式会社
代表取締役社長 細川 益男
(6277)東証・大証 1部
連絡先:広報・IR室長 荒川隆
tel:072-855-2226
fax:072-855-5197

インド現法で“ナノテクノロジー・シンポジウム”開催のお知らせ

弊社は、近年、急速に消費市場としての重要性を増し、いわゆる BRICs の一角をなす、人口10億人超の大国インドへの積極的販売体制を構築するため、昨年4月、南インドの玄関口に当たる都市 Chennai (チェンナイ) に現地法人を設立いたしました。その後、現地有力企業から乾式複写機用トナー製造装置の大型システムを受注する等、グループ業績への貢献度も高まりつつあります。

この度、こうした新興国インドにおける高度な粉体技術への関心の高まりと需要拡大を受けて、全ホソカワグループのバックアップのもと、弊社現地法人 Hosokawa Micron India (社長: Vedachalam Manjula) と財団法人ホソカワ粉体工学振興財団 (理事長: 細川益男) の共催で“ナノパーティクル・テクノロジー”に関するシンポジウムを開催いたすことになりましたのでお知らせいたします。

記

- 1) 開催予定日 2009年2月10日(火)
- 2) 場 所 Hotel Hyatt Regency Mumbai (ムンバイ)
(注)ムンバイはインドの西海岸に面したマハラシュトラ州の州都で、人口約14百万人の「世界で最も人口の多い都市」と言われており、国内各地から移住してきた住民が非常に多い国際都市でもあります。
- 3) テーマ(仮題) 『粉体技術—微粒子・ナノ粒子技術の応用と将来』
- 4) 予定講演者 内外の著名学者およびホソカワグループ技術者を予定
- 5) 招待者・聴講者 現地顧客および学者、研究者 約120名を予定

以上、お知らせいたします。